

安城市地域福祉計画策定のための 福祉サービス事業所アンケート調査

～アンケート調査ご協力のお願い～

福祉サービス事業所のみなさまには、日ごろから市政に関してご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

安城市では、「高齢者や障害のある人、子どもだけでなくすべての人や事業者などが、お互いに支え合い自分らしく暮らせる地域福祉」をより一層推進することを目指し、平成31年度に「第4次 安城市地域福祉計画」を策定しました。

計画策定後、地域を取り巻く社会状況や市民のみなさまの日常生活における課題も変化しており、また、第4次計画が期間満了となることに伴い、計画の見直しを進めているところです。

この「福祉サービス事業所アンケート調査」は、今回の計画の見直しにあたり、地域において福祉サービスを提供していただいている事業所のみなさまにご意見をいただき、計画策定のための貴重な資料として使っていただくために実施するものです。

なお、本調査は安城市内に所在地を有する、介護保険サービス、障害福祉サービスを提供する事業所を対象に実施することにいたしました。お忙しいところ誠に恐縮に存じますが、上記趣旨をご理解の上、ご回答いただきますようお願い申し上げます。

なお、この調査の結果は、アンケート目的以外には使用いたしません。率直なご意見をお聞かせくださいますようお願い申し上げます。

令和4年11月

安城市長 神谷学

回答期限:令和4年12月5日(月)

〈回答方法〉

- 回答期限までに、①又は②のどちらかの方法でご回答ください。

①Webページから入力

右のQRコードからWebページにアクセスし、ご回答ください。

Webでご回答いただいた方は、本調査票の郵送は不要です。

(Webシステムの管理は、一般社団法人地域問題研究所に委託しています。)

②調査票に記入

調査票に回答を直接記入し、同封の返信用封筒(切手不要)に入れてご投函ください。

〈回答にあたって〉

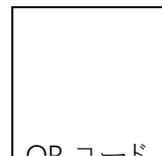
- ご回答は、当該事業所の代表者、または事務と管理に通じている方がご記入ください。

※一法人が複数の事業所を運営されている場合がありますが、各事業所に本調査票を送付させていただいております。各事業所のお立場でご回答くださいますようお願いいたします。

〈問合せ先〉

安城市役所 福祉部 社会福祉課 (担当:柴田、山田)

TEL: 0566-71-2262 (直通)



事業所のプロフィールについて

問1 貴事業所のご名称・連絡先などをご記入ください。

事業所名
住所 (〒) 安城市
ご記入者 役職・お名前
電話
活動歴 本市でサービスを開始してから () 年
職員数 正職員 () 人、パート職員等 () 人

問2 貴事業所の区分（組織形態）は次のうちどれですか。（○は1つだけ）

1 社会福祉法人	5 医療法人
2 組合（生活協同組合・農業協同組合）	6 学校法人
3 会社（株式会社・有限会社等）	7 その他
4 特定非営利活動法人（NPO 法人）	（具体的に)

問3 貴事業所は次のうちどれですか。

1 介護保険事業所（地域密着型サービス事業所を除く）
2 介護保険事業所（地域密着型サービス事業所）
3 障害福祉サービス事業所
4 その他（具体的に)

問4 貴事業所の所在地はどの中学校区になりますか。（○は1つだけ）

中学校区がわからない場合は、「9 わからない」を選択し () 内に町名を記入してください。

1 安城南中学校区	6 東山中学校区
2 安城北中学校区	7 安祥中学校区
3 明祥中学校区	8 篠目中学校区
4 安城西中学校区	9 わからない
5 桜井中学校区	（町名)

問5 貴事業所の活動範囲（地域）は次のうちどれですか。（○は1つだけ）

1 おおむね小学校区程度の範囲	4 安城市の市域を超える範囲
2 おおむね中学校区程度の範囲	5 その他
3 おおむね安城市全域	（具体的に)

（参考）地域包括支援センターは中学校区を単位に活動しています。

問6 貴事業所の経営・運営はどのような状況にありますか。（○は1つだけ）

1 良好である	4 やや厳しい
2 おおむね良好である	5 厳しい
3 どちらとも言えない	

サービス利用者の生活課題について

問7 貴事業所が提供しているサービスに対する利用者のニーズや評価はどのように把握されていますか。(〇はいくつでも)

- 1 サービス提供時などに利用者の声を直接聴いている
- 2 利用者へのアンケート調査を実施している
- 3 利用者へのヒアリング調査を実施している
- 4 第三者評価事業を利用している
- 5 その他(具体的に)
- 6 特に把握していない

問8 サービス利用者 と接する中で、サービス利用者の方々が特にどのようなことで困っている、あるいは不安を抱えているとお感じですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1 健康のこと | 8 生活費のこと |
| 2 子育て・教育のこと | 9 住まいのこと |
| 3 家族のこと
(具体的に) | 10 財産のこと |
| 4 介護のこと | 11 防犯のこと |
| 5 買い物や通院のこと | 12 災害のこと |
| 6 生きがいのこと | 13 地域や近隣の人間関係のこと |
| 7 仕事のこと | 14 その他
(具体的に) |

地域社会との交流・協力について

問9 安城市の地域福祉をさらに活発なものとしていくために、住民相互の支え合い機能の強化、複合的課題への包括的な支援体制づくりなどが課題となっていますが、事業者の立場からみて、地域福祉の充実に向けてどのようなことが特に大きな課題であると思われますか。自由なご意見をお聞かせください。(自由回答)

問10 上記の問9に回答いただいた課題の解決にあたって、貴事業所としてご協力いただけること、あるいはご提案をお聞かせください。(自由回答)

他の関係機関等との連携について

問11 過去1年の間で、貴事業所の“担当分野以外の困りごと”を抱えている利用者またはその家族を見聞きしたことはありますか。その“困りごと”はどのような分野であったかをお聞かせください。（あてはまるものすべてに○）

また、過去1年の間に把握した概ねの件数を右欄にご記入ください。

※複数の課題がある場合は対応している主な内容で、件数に計上してください。

（↓あてはまるものすべてに○）	概ねの件数
1 認知症（疑いを含む）の方の対応	約 件
2 高齢者、障害者への虐待の対応（疑いも含む）	約 件
3 子どもへの虐待の対応（疑いも含む）	約 件
4 DVの対応	約 件
5 子どもの貧困の対応	約 件
6 引きこもりの方の対応	約 件
7 ニートの方の対応	約 件
8 8050問題への対応	約 件
9 ヤングケアラーへの対応	約 件
10 ダブルケアへの対応	約 件
11 老老介護・認認介護の方への対応	約 件
12 病気がちな単身高齢者への対応	約 件
13 生活困窮者・世帯への対応	約 件
14 薬物依存症・アルコール依存症への対応	約 件
15 ごみ屋敷への対応	約 件
16 犬猫の多頭飼育崩壊への対応	約 件
17 高齢者・障害者等の消費者被害への対応	約 件
18 その他（具体的に _____ ）	約 件

問12 “担当分野以外の困りごと”を把握した場合に、どう対処しましたか。（○は1つだけ）

- | |
|---|
| 1 他の相談支援機関等につないだ・つなごうとしている
2 他の相談支援機関等につながなかった・まだつないでいない →【問13】へ
3 “担当分野以外の困りごと”を抱えている人はいない・把握していない |
|---|

問13 問12で、「2 他の相談支援機関等につながなかった・まだつないでいない」と回答された方におたずねします。他の相談支援機関等につながなかった理由は何ですか。

（あてはまるものすべてに○）

- | |
|--|
| 1 他の相談支援機関等の機能・役割がわからないため、どこに連絡してよいのかわからない
2 他の相談支援機関等との関係づくりができていないため、連絡しづらい
3 繁忙などの理由により、連絡しても対応してもらえないことがある
4 個人情報取り扱いが難しいため、必要な情報を共有できない
5 その他 _____
（自由記述） _____ |
|--|

今後の行政等による地域福祉施策について

問14 今後、市は、以下のどの地域福祉関連施策を優先して充実すべきだと思いますか。

(○は2つまで)

- 1 地域活動やNPO・ボランティアなどの参加促進や活動支援
- 2 身近なところでの相談窓口の充実
- 3 高齢や障害によって介護が必要になっても、在宅生活が続けられるサービスの充実
- 4 様々な生活課題を抱える住民を包括的に支援するための関係機関の連携強化
- 5 保健福祉に関する情報提供や制度案内の充実
- 6 健康増進・維持のための相談や訪問指導などサービスの充実
- 7 健康診断・がん検診などの保健医療サービスの充実
- 8 サービス利用者などを保護する権利擁護や苦情対応などの取組み
- 9 福祉教育の充実
- 10 高齢者、障害者の入所施設の充実
- 11 保育や居場所づくりなど、子育てに関するサービスや活動の充実
- 12 児童福祉施設の充実
- 13 低所得者の自立支援
- 14 災害時における避難行動要支援者に関わる施策の充実
- 15 その他（具体的に _____)
- 16 わからない
- 17 特に優先して充実すべき施策はない

問15 今後、地域福祉活動を進めていくためのご意見やご要望などがありましたら、自由にお書きください。

.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....

権利擁護に関する制度について

問16 貴事業所では業務を通じて、日常生活自立支援事業の利用を必要とする人を発見したり、利用のための支援を行うことがありますか。(○は1つだけ)

- 1 日常生活自立支援事業の利用のための支援を行うことがある
- 2 利用の支援を行うことはないが、利用が望ましいと思う人を発見することはある
- 3 業務の中で、利用が望ましいと思う人を発見することはない
- 4 わからない

問17 貴事業所において、日常生活自立支援事業の利用のための支援をするにあたり、どのようなことが課題としてありますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 どのような人が日常生活自立支援事業の利用対象者になるかが分からない
- 2 日常生活自立支援事業についての知識が不足している
- 3 支援が必要な人を発見しても、どのように相談や支援につなげればよいか分からない
- 4 支援が必要な人を発見しても、日常生活自立支援事業の利用に関する相談や支援につなげるための担い手が不足している
- 5 支援や連携、相談の窓口となる機関につないだ後、事業所としてどのように関わることになるのか不安がある
- 6 その他
(自由記述) []
- 7 わからない

問18 貴事業所では業務を通じて、成年後見制度の利用を必要とする人を発見したり、利用のための支援を行うことがありますか。(○は1つだけ)

- 1 成年後見制度の利用のための支援を行うことがある
- 2 利用の支援を行うことはないが、利用が望ましいと思う人を発見することはある
- 3 業務の中で、成年後見制度の利用が望ましいと思う人を発見することはない
- 4 わからない



問19 貴事業所において、成年後見制度の利用のための支援をするにあたり、どのようなことが課題としてありますか。(あてはまるものすべてに○)

1	どのような人が成年後見制度の利用対象者になるかが分からない
2	成年後見制度についての知識が不足している
3	支援が必要な人を発見しても、どのように相談や支援につなげればよいか分からない
4	支援が必要な人を発見しても、成年後見制度の利用に関する相談や支援につなげるための担い手が不足している
5	支援や連携、相談の窓口となる機関につないだ後、事業所としてどのように関わることになるのか不安がある
6	その他 (自由記述)
7	わからない

問20 成年後見制度について相談できるところをご存じですか。(あてはまるものすべてに○)

1	弁護士・日本司法支援センター(法テラス)
2	司法書士・公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート愛知支部
3	社会福祉士・権利擁護センター「ぱあとなあ」
4	安城市後見支援センター(安城市社会福祉協議会)
5	家庭裁判所
6	市役所 市民相談(法律相談など)
7	市役所 高齢福祉課
8	市役所 障害福祉課
9	地域包括支援センター
10	ケアマネジャー
11	知らない

問21 後見人等の役割について、後見人等の役割であると思うものと、後見人等の役割として望むものを教えてください。（あてはまるものすべてに○）

①・②それぞれに、あてはまるものすべてに○ ※後見人等の役割ではないものも含まれています。	①後見人等の役割 であると思うもの	②後見人等の役割 として望むもの
1. 日常的な生活費の管理に使用する預貯金口座の管理		
2. 公共料金、税金、その他の利用料等の支払い		
3. 食品、衣料品、日用品物品の購入の支援		
4. 定期的な収入（年金、生活保護費、各種手当）の受領確認		
5. 預貯金の入出金、現金出納簿の記入		
6. 居住環境、近隣関係に関する配慮等		
7. 財産関係の預かり品、通帳、現金等の管理		
8. 保険に関する事務		
9. 税金（所得税や住民税）の申告		
10. 遺産分割、相続の承認や放棄等、相続に関する事務 （被後見人等の相続時）		
11. 財産の処分		
12. 入院や入居時の身元保証人		
13. 手術時の医療同意		
14. 緊急時の駆けつけ		
15. 結婚、養子縁組		
16. 死後事務（遺体の引き取り及び火葬等、被後見人等の 資料費等の支払いなど）		

問22 成年後見制度を利用することが望ましい人は増加する一方、後見人を担う人材が不足していることが課題とされています。また、厚生労働省は、社会福祉法人の公益的な取り組みを推進する方針を示しています。

そこで、貴事業所において、公益的な取り組みの一環として、後見人を受任する意向はありますか。（○は1つだけ）

1 現在、取り組んでいる 2 今後、実施する方針である 3 実施できるように検討したい 4 実施できない 5 わからない
--

以上でアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。

